

10-6 わたしの友だち♡



活動

お た 生い立ちについてたずねる。 /
こた 答える。友だちの生い立ちに
か ついて書く。

かたち



時間

せつめい編

文-33 Vてから

談話の技術

準備するもの

使うことば

ところ、生まれる、外、遊ぶ

手 順

1. <モデルテキスト> (1) を読む。
2. 学習者はペアになり、<モデルテキスト> (2) のように友だちの生い立ちについてインタビューする。
3. (1) のように、インタビューで聞いたことを文章に書く。あとでほかの人がだれのことか当てるので、文章の中には友だちの名前は入れない。
4. 書いた文章を発表する。
5. ほかの人は発表を聞いて、だれのことか当ててる。

モデルテキスト

(1) さとうゆかりさん

わたしの^{とも}友だちは、「みどりまち」という^うところで生まれました。
子どもの^ことき、外で^{そと}あそぶ^{ちゅうがくせい}ことが好きでした。中学生のとき、好きな
か目は^{もく}社会^{しゃかい}でしたが、今は^{いま}あまり好きではありません。わたしの
友だちの^{とも}しゅみは^てきっ手をあつめる^{こうこう}ことで、高校^{はい}に入ってから
^てきっ手をあつめています。

(2) インタビュー

A: さとうさんは^うどこで生まれましたか。
B: みどりまちで^う生まれました。
A: 子どもの^ことき、何が^{なに}好きでしたか。
B: 外で^{そと}あそぶ^{ちゅうがくせい}ことが好きでした。
A: 中学生の^{ちゅうがくせい}ときどんな^{もく}か目が好きでしたか。
B: 社会が^{しゃかい}好きでした。
A: 今も^{いま}社会が^{しゃかい}好きですか。
B: いいえ、今は^{いま}あまり好きではありません。
A: しゅみは^{なん}何ですか。
B: ^てきっ手をあつめる^てことです。
A: いつから^てきっ手をあつめていますか。
B: 高校に^{こうこう}入ってから^{はい}です。

先生へ

- ・ 学習者に合わせて、インタビューの質問の数や種類を変える。
- ・ 生まれた町の名前を学習者がよく知っている場合は、「 で生まれました。」にする。多くの学習者があまり知らない町の場合、「 というところで生まれました。」になる。